

平成 23 年度自治体職員協力交流事業

協力交流研修員が来日しました！

第 16 回目となる平成 23 年度においては、24 名の研修員を受け入れる予定です。東日本大震災、福島原発事故など本年度の来日を控えたいムードもある中、5 月 22 日に 10 名の研修員が、5 月 29 日に 12 名の中国研修員が来日し全体研修に入りました。現在、全国市町村国際文化研修所（JIAM）で日本語や日本の文化や習慣、地方自治制度等を学び、専門研修に入ってから充実した研修生活を送るために、日本語研修を頑張っています。研修員は中国 12 名、モンゴル 2 名、ブラジル 4 名、及びベトナム、フィリピン、インドネシア、ペルー、ロシアから 1 名ずつの計 23 名です。研修員は 6 月 23 日まで（一部は 7 月 7 日まで）研修所で日本語学習に励み、それ以降は全国各自治体でそれぞれの専門研修に入ります。（帰国は本年 11 月から来年 3 月頃まで）



5 月 22 日 10 名が成田空港に到着



総務省での東京研修 (5/23~24)



中国研修員来日後の受入自治体担当者との面談 (5/30 JIAM)



6 クラスに分かれて日本語授業



23 名が JIAM で研修中